２０２２年　第２３号

本レポートは、経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画に基づき作成・発刊いたします。

師走になると、その一年を通したヒット商品や流行語のランキングが発表されます。その年の流行や消費動向など様々な社会情勢を反映したこのランキングは、商品やサービス開発のヒントにあふれています。今回はランキングから動向を分析しました。

motosushi commerce and industry
本巣市商工会
〒501-0406　岐阜県本巣市三橋 1101-6
TEL. 058-323-1010　FAX. 058-323-1093
http://www.motosu.or.jp/

▸あなたはいくつ知っていましたか？　2022 年ヒット商品ランキングで見る消費動向

12 月に入り、日本経済新聞系の流通専門新聞「日経 MJ」と流行情報誌「日経トレンディ」より 2022 年のヒット商品が発表されました。2 つのランキングから 2022 年の消費動向を読み解きます。

健康志向：巣ごもり消費は健在。睡眠の質が上がると評判の乳酸菌飲料、バランス栄養食をうたうインスタント食品、炭酸水を持ち歩けるマイボトル、超極小気泡のシャワーヘッドがランクイン。

癒し：コロナ禍の先行き不安で癒されたい人が多数。癒されキャラアニメがヒットし、ジブリパークは話題性も相まって予約が殺到。

コスパ：ウクライナ問題や円安による物価高で皆が価格や費用対効果に敏感に。冷却ネックリングでコスパ良く猛暑を乗り切り、低価格衣料通販「SHEIN」は高見えで若者から絶大に支持された。

昨今のヒットに大きな役割を果たしているのは、Instagram や Twitter といった SNS です。本来周辺の人にしか伝える術のなかった口コミが SNS で全国に発信されることで、商品に対する消費欲求が加速します。「#3 年ぶり」は SNS でよく使われたキーワードで、SNS の発信力の大きさを物語っています。「ヤクルト 1000」や「ちいかわ」、「ガチャ旅（旅ガチャ）」も SNS で人気が広がりました。

ここで注目したいのが Z 世代（25 歳以下の若年層）。SNS での情報拡散力があり全年代を巻き込んだ流行を作り出します。イントロの短い曲を好み YouTube は 2 倍速で視聴とタイパ（タイムパフォーマンス）に敏感です。ランク外ですが、2 日間入浴していない状態を指す単語「Day2（でいつー）」は、入浴時間さえ省略する Z 世代の合理性が感じられます。世代的に購買力は大きくありませんが、今後の消費動向を左右する世代であり、これからの動きに注目です。

2023 年はいよいよ本当の「アフターコロナ」元年。その中でも「コスパ・タイパ」指向は継続することが予想されます。

2022年ヒット商品番付

東		西
コスパ&タイパ	横綱	#3年ぶり
サッカーW杯 日本代表	大関	ヤクルト本社 「ヤクルト1000／Y1000」
ポケットモンスター スカーレット・バイオレット	関脇	ジブリパーク
ワンピース フィルム レッド	小結	トップガン マーヴェリック
ガチャ旅	前頭	ちいかわ
SHEIN（シーイン）	同	ユニクロ 「タックワイドパンツ」
日産自動車「サクラ」	同	サイエンス 「ミラブルzero」
月見バーガー商戦	同	カヌレ
スパイファミリー	同	silent

［出典：日経 MJ 2022. 12. 7］

2022 ヒット商品ベスト 10

1	Yakult1000／Y1000
2	ちいかわ
3	PCM 冷却ネックリング
4	トップガン マーヴェリック
5	完全メシ
6	炭酸飲料対応ボトル
7	翠ジンソーダ缶
8	日産サクラ／eK クロス EV
9	スプラトゥーン 3
10	レンジで温める 冷やし中華

［参考：日経トレンディ 2022. 12 月号］

▸販路開拓にお困りの方は商工会にご相談ください

ヒット商品を生み出すためには、ただ良いものを作ればいいというだけでなく、「ターゲット」と「セールスポイント」を的確に設定することが大切です。「どこで売ればいいのだろう？」、「どのように売ればいいのだろう？」という声がよく聞かれます。多くの小規模事業者は販路開拓における「営業・販促活動強化」に課題を抱えています。

商工会では、企業・製品などのキラリと光る魅力の磨き上げの支援、戦略立案など販路開拓までの道筋・行動計画を描くための支援をサポートしています。そのサポートの１つとして販路開拓などの課題を抱える小規模事業者の方々を対象に、専門技術や知識を持つ専門家を事業所へ派遣し、具体的・実践的な支援を無料・秘密厳守にて実施しています。お気軽に地域の商工会にご相談ください。

▸地域別景況予報 2023 年 1～3 月期見通し

地域名	総合指数	個人消費	生産活動	設備投資	企業収益	資金需要
岐阜						
西濃						
東濃・可茂						
飛騨・郡上						

【岐阜県全域の現況】コロナの影響は徐々に軽減されつつあり、売上高は相応に回復しているものの、原材料等の高騰や円安等が収益圧迫につながっています。

【個人消費】相次ぐ値上げが家計を圧迫しています。旅行・外食などのサービス消費は回復傾向にありますが、新型コロナ第８波の懸念もあり今後の見通しは不透明です。

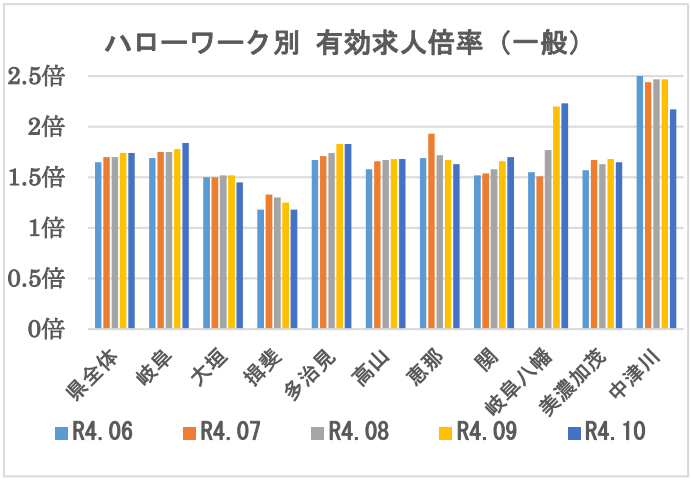
【設備投資】補助金を利用した設備更新や新規投資は依然として需要が高いですが、原材料等高騰により設備投資計画の延期や見直しを行う企業が出ています。

【企業収益】大半の業種で売上は回復傾向にあります。しかし円安や原材料高に伴うコストアップを価格転嫁できない点が収益力回復の足かせになっています。

【岐阜地域】前期と比べ生産活動が悪化しています。原材料価格の高騰や円安は幅広い業種の活動停滞を招き、企業収益を圧迫しています。

［出典：㈱OKB 総研 景況指数調査（公開値の加工編集を施しております）］

▸ハローワーク別 有効求人倍率の推移

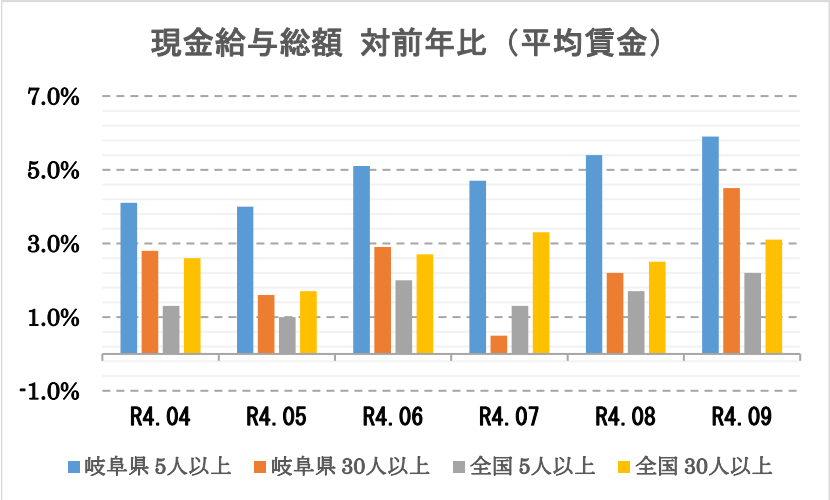


岐阜県の求人倍率は増加傾向にあり、特に中津川では 2 倍以上の倍率が続き、岐阜八幡でも 9 月以降 2 倍を超える倍率となり人材確保の難易度が相当高いことが窺えます。

昨年秋頃より全ての地区において前年同月の倍率を上回る傾向にあり、景気の持ち直しが感じられます。10 月時点の一般の有効求人倍率は 1.74 倍と昨年同月を 0.21 ポイント上回り、令和 2 年以降倍率が年々増加しています。パートにおいても同様の傾向であることが窺えます。

［出典：岐阜労働局職業安定部］

▸事業所規模別 平均賃金の推移



岐阜県では、比較的小規模な企業を含む労働者 5～29 人(5 人以上と表記)の事業所の伸び率が大きく、人材確保に向けた待遇の配慮が窺えます。また 5 人以上事業所は 9 ヶ月連続で増加し 30 人以上事業所でも 7 ヶ月連続で増加しています。

全国的に見ても、毎月増加していますが、特に 30 人以上事業所の増加率が高くなっています。

［出典：岐阜県統計情報 毎月勤労統計調査］

本巣市商工会では、新商品開発や販路開拓支援の一環として需要動向調査や
ビジネスマッチング等に関するご相談も承っております。お気軽にお問い合せください。